

田彦

Community TABIKO

第79号
R2.7.10 発行

編集・発行
田彦中学区地域づくりの会・広報委員会
TEL.029-274-5222 FAX.029-276-1609
〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128
田彦コミュニティセンター内
田彦コミセン 検索

背景は、田彦コミュニティセンター南側より

受難のときに思う

田彦中学区地域づくりの会長
内田 雅恵

年明けから新型コロナウイルス感染症の報道が日増しに多くなり、3月には市内でも感染者が出るなど、急激に身近な出来事になりました。

瞬間に世界中に感染が広がり、WHOはパンデミックを宣言、欧米諸国の大都市は都市封鎖、日本でも3月から学校が休校になり、緊急事態宣言が発令されました。業界等に休業要請が出され、国民は外出自粛。これまで経験のないウイルス感染という見えないものへの恐怖を感じました。

昔だったら家でじつと耐え忍ぶでしょうが、今や世界中の出来事がつづきに分かる状況にあります。テクノロジーの進化と共にIT社会が加速を増し、テレワークやオンライン飲み会・オンライン教育などで、仕事や学習・コミュニケーションの仕方も大きく変わり、ネットワーク社会をより具体的に実感致しました。

今回のコロナ禍で従来と違った「新しい生活様式」は、以前通りには戻らないだろうと思います。

過度な社会的距離の確保を強調するとコミュニケーションや人と人の繋がりが希薄にならないかが、心配になります。地域の方々の協力を得て地域のネットワークを広げ、本会の運営も多様性にかけていたいと考えております。

地域の人の達との橋渡しの一人として

大島公園西自治会 渡邊 紀昭

自治会役員に携わってから早いもので、今年で五年目に入ります。自治会の役員になったことで、他の自治会の方々とお話する機会も増えました。

その後、田彦中学区地域づくりの会の文化部会役員として、秋季運動会や文化部会等の多くの行事の活動を楽しみながら多くの事を学ぶことが出来ました。

特に「田彦コミュニティまつり」では、模擬店の手作りコンニャクや焼き鳥の仕込み作業等で参加者の一体感が生まれ、心に残る素晴らしい経験でした。

こうした行事を通じて、地域の人達へ交流の場を提供することが、地域づくりの会の目的でもある「生きがい」「うるおいある生活」「心豊かな郷土づくり」へ繋がる一役を担っているのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染症が完全に終息して、各種行事が計画どおり実行される事、多くの人達が集い地域の交流の場が絶えることなく末永く続く事を願うばかりです。

令和2年度 田彦中学区地域づくりの会組織と体制

総会

監事
北島莊太郎
遠藤洋子

会長
内田雅恵
副会長
大橋恒雄
宮本能光

役員会

事務局

地区委員会

実践部運営委員会

広報委員会

令和2年度総会（書面表決）に置いて、上記の役員が選任されました。

地域づくりの会のご紹介

目的

自らの意思で住民が相互に連携しあい、地域の生活環境、人間関係の一層の充実を図り、地域のコミュニティ活動の促進・発展するため、中学校区単位に組織しています。

会員

中学区の皆様で構成しています。
自治会に加入することで会員になります。

運営費

会員から年300円の運営費と市からの助成金等で運営しています。
事業報告等は、毎年度総会を開催し報告しています。

体制

会長、副会長、監事は、総会で選出し任期は2年です。
実践部運営委員は、各自自治会から推薦された方々等で各事業を実施しています。

会員数の内訳(世帯数)

田彦東自治会 479

田彦西自治会 746

西大島自治会 519

堂 端自治会 903

大島公園西自治会 ... 322

県営田彦アパート ... 104

計 3,073

前年度計 3,095

(4)

2020 年 (令和 2 年) 7 月 10 日

コミュニティひろば

自治会活動の紹介

西大島自治会 山田 謙司

西大島自治会では、年間を通して地域の住民と共に、安全で安心な住みよいまちづくりを推進しております。前回は、公園の除草作業・夏祭り・救急救命講習会について紹介しましたが、今回は左記について紹介します。

【防災訓練】市の総合防災訓練に合せて毎年実施。班長、組長、看護・民生委員、子ども会等の参加により、防災倉庫の備蓄食糧及び機材の点検・消火器の使用方法の習得・避難所における行政機関との連携の確認等を実施。



地域の人の達との橋渡しの一人として

大島公園西自治会 渡邊 紀昭

自治会役員に携わってから早いもので、今年で五年目に入ります。自治会の役員になったことで、他の自治会の方々とお話する機会も増えました。

その後、田彦中学区地域づくりの会の文化部会役員として、秋季運動会や文化部会等の多くの行事の活動を楽しみながら多くの事を学ぶことが出来ました。

特に「田彦コミュニティまつり」では、模擬店の手作りコンニャクや焼き鳥の仕込み作業等で参加者の一体感が生まれ、心に残る素晴らしい経験でした。

こうした行事を通じて、地域の人達へ交流の場を提供することが、地域づくりの会の目的でもある「生きがい」「うるおいある生活」「心豊かな郷土づくり」へ繋がる一役を担っているのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染症が完全に終息して、各種行事が計画どおり実行される事、多くの人達が集い地域の交流の場が絶えることなく末永く続く事を願うばかりです。

吉田神社田彦氏子会の紹介

田彦西自治会 藤咲武夫

御祭神は日本武尊ヤマトタケル。現在の吉田神社は元禄の初めころまで熊野権現が祀られてあった。その後、水戸藩主光圀公はこれを七面明神に改めて鎮守とされた。安政三年吉田神社に改められ今日に至る。

・田彦氏子会は、氏子数一二〇世帯・役員数一〇名。拝殿は、昭和五十七年に田彦増反組合並びに氏子各位の奉納金をもつて改築されました。

・年中行事・催事は、七月（お田植祭）、八月（風除け）、十一月（献穀祭）、十二月（越年準備）、一月（祈願祭）など。

・氏子は催事を含め拝殿境内清掃を月番表により実施。

・人生の祭事儀式は、初宮詣・七五三・初節句などから長寿祝まで人生におけるさまざまな祝祭。願意については、家内安全・交通安全・厄難消除・合格祈願・商売繁昌・営業繁栄・病氣平癒・安全祈願・心願成就があります。

元気アップ体操でコロナ感染対策

田彦東自治会 藤原 よね

自治会では、元気アップ体操で筋力アップと免疫力アップ。頭の体操で脳の活性化など、コロナ感染対策には、健康第一と認識しています。

3密で会員の方々に会えずとも、長年の経験で身についた動作や自宅で過ごす時間が長くなるも、コロナ太りもなく、元気アップ体操は必要不可欠です。

このピンチをチャンスに変え*マスク50枚作りに精を出す*隅々まで新聞を眺め、情報収集*コロナ関係の言葉に興味を持つ（パンデミック、ロックダウン等）未来に羽ばたく子供たちに、この付けを回す事のないように。

第二、第三波の被害をもたらす事のないよう願っています。

うがい、手洗い、マスクの着用で共に乗り越えましょう。

get over it together

自治会の活動紹介

堂端自治会 鯉淵 実

今年は、新型コロナウイルスの影響で自治会活動も制約を受けていますが、活動の一端をご紹介します。

○防犯パトロール

地域の安全と安心を確保するため、ほぼ1日おきに巡回。

編集後記

本会も新型コロナウイルスの影響で、活動が大幅に遅れています。このため、これまでの運動会の思い出を特集しました。これからも続く、コロナ禍での新しい生活様式を取り入れながら生活して行きたいものです。

最後に、原稿をお寄せくださった皆様に感謝申し上げます。

め、ほぼ1日おきに巡回。

○防災倉庫の点検と備品管理

災害時、いつでも使用できるよう備品管理や点検は重要なことです。昨年の大雨で冠水したところがありました。

○うなぎ溜花壇

8年前、犬の散歩でよく東屋に立寄り休憩を取りました。夏の暑い日は、日陰と涼しい風が通って、ほっとする場所です。ボランティアの方々の日々の努力で四季折々の花が咲いて心が癒されます。皆さんも是非散歩コースにお勧めします。



